

野猿接近警戒システム = 猿人善快 =

特許第4070747号

概要

- 動物の検知通報用テレメトリ発信器をマーカーとして利用します
- 群れの接近を検知し警報を発報、追い払い等人の動きを促します (Mail通知・受信履歴の保存も可能です / 旧モデルはオプション対応)
- 安価な商用電源モデルに加え、設置場所を問わない独立電源モデル(維持費もかからない)もご用意しています
- FTTHなど、各種インフラに対応しますので、ASPサービス・『告知システム』等との連携が可能です

特徴

- 効率的な猿害対策が可能！

- サルは群れでの行動のため、1個の発信器で、ひとつの群れの行動が把握できる
- いつやって来るか分からない不安の解消
- 対象地域は、常に人がいる場所として、彼らに学習させることができる
- 同じ警報音・警告灯を採用することで、嫌な経験を思い出させることができるため、どこか人手をかけてきちんと追い払えば、人手のないところでも被害を免れることができる

サルの学習能力の高さを逆手に取る作戦！

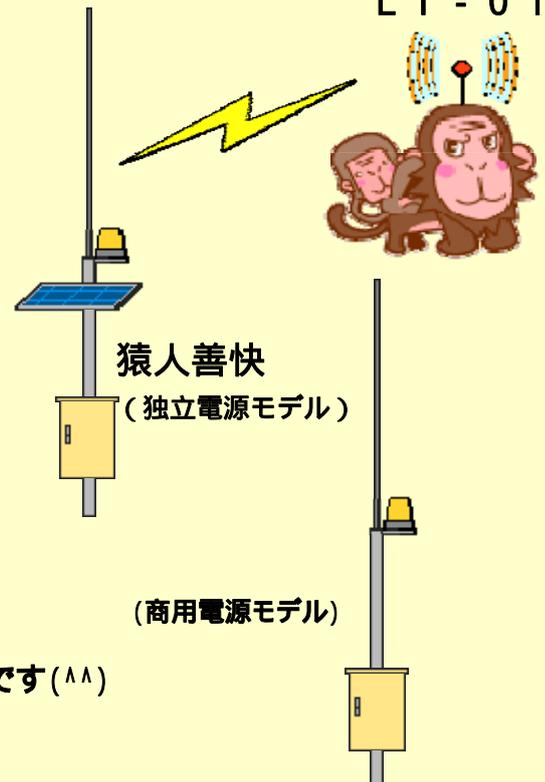
被害は、この学習能力にやられている結果です

サルは賢いから…(p.q) だから対策法があるのです^^)

獣害対策の基本は、その地域を彼らの餌場にしない取り組みです。本システムは、その取り組みをサポートします。彼らがやってきたら、その地域には必ず人がいる(サルの生活圏ではない!)、このことを見せつける手段に、ご活用下さい。

テレメトリ発信器

LT-01



〒703-8207 岡山市中区祇園433-6

有限会社青電舎 tel 086-275-5000

seiden@po.harenet.ne.jp www.seidensha-ltd.co.jp/~seiden/

(C) SEIDENSHA

野猿接近警戒システム = 猿人善快 =

構成機器



LT-01

サルに**テレメトリ発信器**を装着

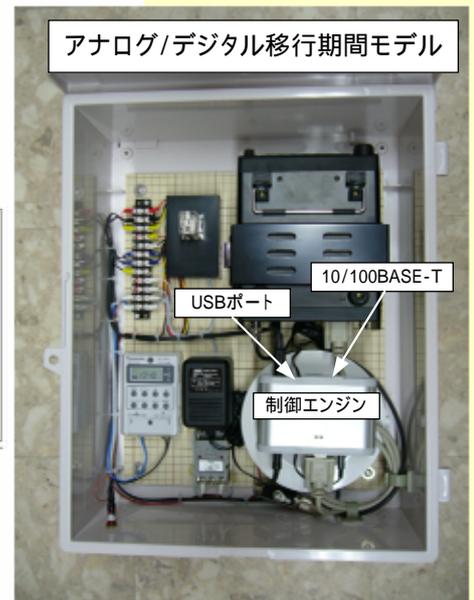
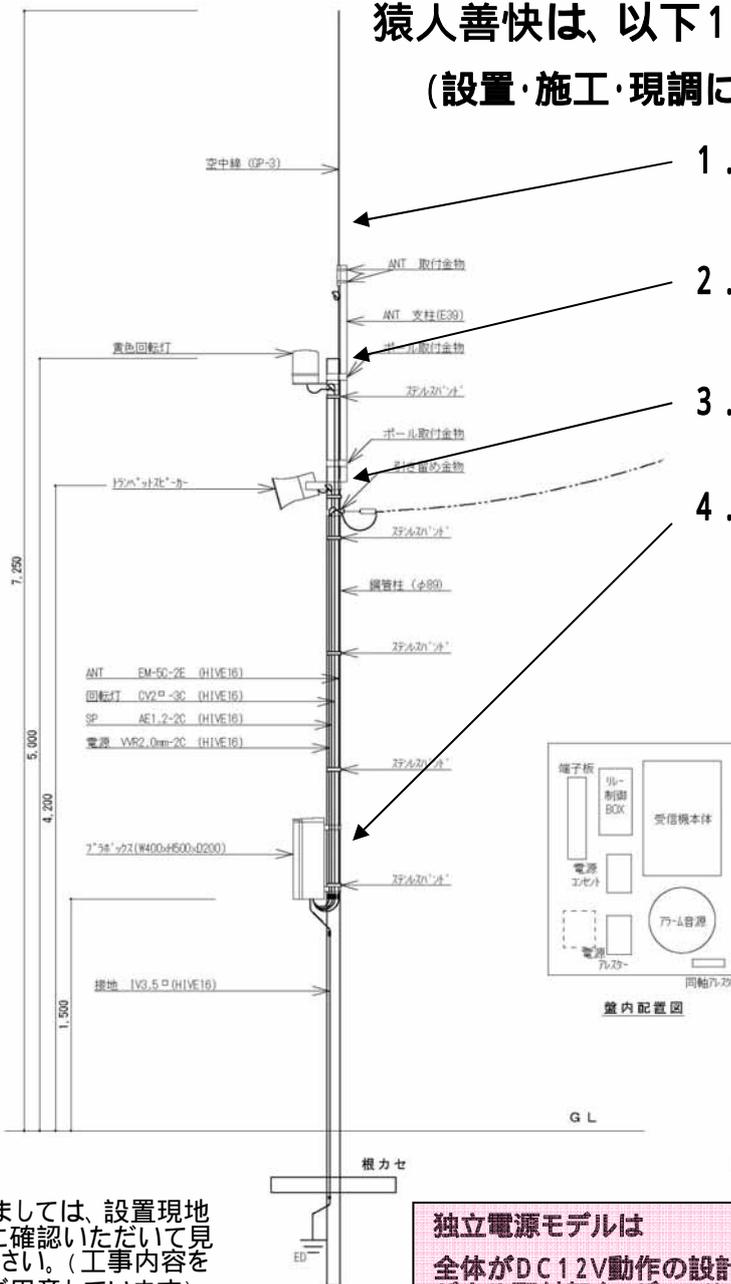
発信器及び捕獲・取付にかかる費用は

別途必要です



猿人善快は、以下1. ~ 4. のセットです。
(設置・施工・現調にかかる費用は、別途必要)

1. アンテナ & 同軸ケーブル
(30 ~ 60取付金具付)
2. 173 ~ 187黄色回転灯
(30 ~ 60取付金具付)
3. 高音圧トランペットスピーカ
4. 本体



(NITTO OP20-45に収納/取付金具別)

設置工事につきましては、設置現地を工事業者さまに確認いただいて見積もりを取って下さい。(工事内容を説明した資料をご用意しています)

独立電源モデルは

全体がDC12V動作の設計となり、構成とすれば、ソーラーパネル・パネル取付架台・バッテリー・収納金属キャビネットが増えます。

サル近接警戒システム＝猿人善快＝ 基本仕様及び設置姿

商用電源（AC100V）モデル

【電氣的仕様】

受信対応周波数範囲：140MHz～170MHzの範囲を含む

受信可能電波形式：USB/LSB、NFM

SSB受信感度：0.25 μ V S/N10dB以上

NFM受信感度：0.7 μ V（12dB SINAD）以上

メモリチャンネル記憶数：最大1000CH

スキャンスピード：約37CH/秒 Max

動作保証温度：-5～50℃（連続通電の場合、-20～50℃）

【通報機能】

制御エンジン無しの場合

警報音：発信器信号受信当初から6秒間（継続受信の場合、6秒後からは無音）

回転灯：発信器信号受信当初から6秒間 その後は、受信しなくなるまで点灯

制御エンジン（OS-KII デジタル発信器対応）有りの場合

警報音：発信器信号受信当初から

・検知時間設定（10秒～10分の連続受信時間を設定/誤作動防止）

・6秒間を1～10回まで設定（設定時間後からは無音）

回転灯：警報音動作に連動

その後は、連続点灯し受信しなくなったのち上記閾値時間点灯後消灯

Mail通知：検知時間設定後に、検知時刻を入れ、検知場所、名称を通知

受信しなくなったのち、上記閾値時間をみて、去ったことを通知
（時刻、場所、名称を通知）

ftp送信：Mail通知と同様のタイミングでデータをサーバーに転送

※Mail通知/ftp送信機能の利用には、インターネット接続環境が必要

また、Mailの通知先登録は3件までで、時間による配信機能停止などは不可

【受信データ記録機能：制御エンジン内蔵機能】

年のホルダ内に、月ごとにcsvファイル形式で保存します。

USBメモリ、またはネットワーク経由で、取り出してExcel等で加工・管理することができます。

【その他】

- ・避雷対策：AC100V用電源アレスタ
：アンテナ用同軸アレスタ
- ・アラーム音量調整：消音/小/大
- ・警報制御タイマ：警報出力対象時間を設定することができます。
Mail通知、ftp送信機能には関係しません。
- ・自己診断機能：受信装置の異常を回転灯の連続点灯により通知
：制御エンジンには、死活情報を送信する機能を内蔵
- ・空中線：設置ロケーションや目的により選択
標準は、高利得・無指向性型（設置条件等により選択可能）

【消費電力】

無信号時（待ち受け受信時）	最大約 10W
作動時（最大）	約 50W

【形状】

屋内・屋外用（屋根付き）プラボックスへ必要な機材一式を収納（一体構造）

寸法：400（横）x 500（縦）x 200（奥）

重量：約 8Kg

トランペットスピーカー（外付け）

120φ

標準空中線（外付け）

全長 1.78m

重量 2Kg

同軸ケーブル 6m付属

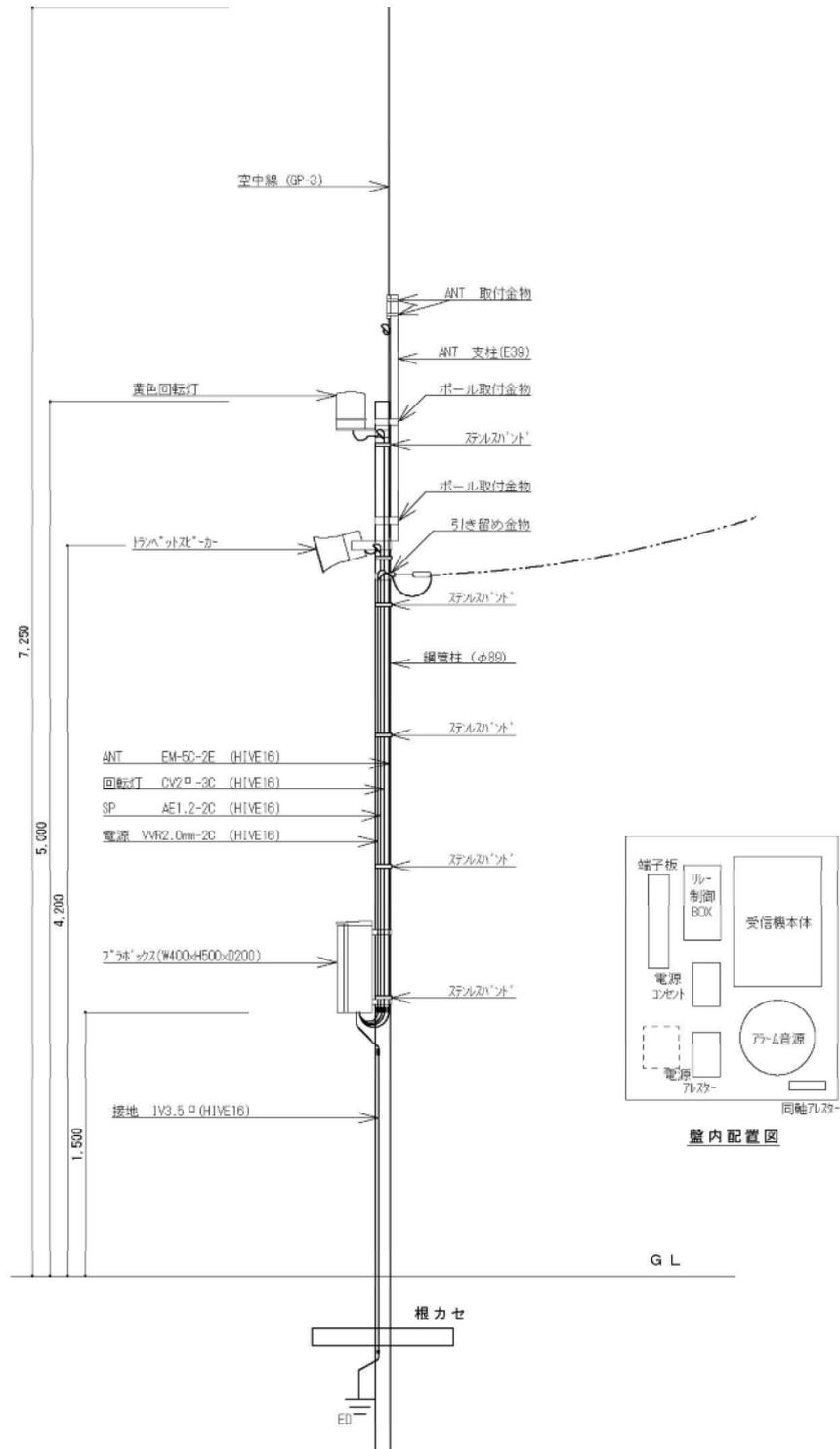
30～60φパイプに取付可能な金具付

回転灯（黄色）

173φ 40W（AC100V）

30～60φパイプに取付可能な金具付

【施工関連情報】



施工についての詳細が必要な方は、別資料『施工についての補足』を確認下さい。

サル近接警戒システム＝猿人善快＝ 基本仕様及び設置姿

独立電源（DC12V）モデル

【電氣的仕様】

受信対応周波数範囲：140MHz～170MHzの範囲を含む

受信可能電波形式：USB/LSB、NFM

SSB受信感度：0.25 μ V S/N10dB以上

NFM受信感度：0.7 μ V（12dB SINAD）以上

メモリチャンネル記憶数：最大1000CH

スキャンスピード：約37CH/秒 Max

動作保証温度：-5～50℃（連続通電の場合、-20～50℃）

【通報機能】

制御エンジン無しの場合

警報音：発信器信号受信当初から6秒間（継続受信の場合、6秒後からは無音）

回転灯：発信器信号受信当初から6秒間 その後は、受信しなくなるまで点灯

制御エンジン（OS-KII デジタル発信器対応）有りの場合

警報音：発信器信号受信当初から

・検知時間設定（10秒～10分の連続受信時間を設定/誤作動防止）

・6秒間を1～10回まで設定（設定時間後からは無音）

回転灯：警報音動作に連動

その後は、連続点灯し受信しなくなったのち上記閾値時間点灯後消灯

Mail通知：検知時間設定後に、検知時刻を入れ、検知場所、名称を通知

受信しなくなったのち、上記閾値時間をみて、去ったことを通知
（時刻、場所、名称を通知）

ftp送信：Mail通知と同様のタイミングでデータをサーバーに転送

※Mail通知/ftp送信機能の利用には、インターネット接続環境が必要

また、Mailの通知先登録は3件までで、時間による配信機能停止などは不可

【受信データ記録機能：制御エンジン内蔵機能】

年のホルダ内に、月ごとにcsvファイル形式で保存します。

USBメモリ、またはネットワーク経由で、取り出してExcel等で加工・管理することができます。

【その他】

- ・避雷対策：AC100V用電源アレスタ
：アンテナ用同軸アレスタ
- ・アラーム音量調整：消音/小/大
- ・警報制御タイマ：警報出力対象時間を設定することができます。
Mail通知、ftp送信機能には関係しません。
- ・自己診断機能：受信装置の異常を回転灯の連続点灯により通知
：制御エンジンには、死活情報を送信する機能を内蔵
- ・空中線：設置ロケーションや目的により選択
標準は、高利得・無指向性型（設置条件等により選択可能）

【消費電力】

無信号時（待ち受け受信時）	0.4 A最大	最大約 5 W
作動時（最大）	3.2 A	約 40 W

【形状】

屋外用金属製キャビネット（OR25-69）に本体およびバッテリーを収納	
寸法：600 x 900 x 250	
重量：約 93 Kg（本体・バッテリー収納時／設置時）	
トランペットスピーカー（外付け）	120 φ
標準空中線（外付け）	全長 1.78 m
	重量 2 Kg
	同軸ケーブル 6 m 付属
	30～60 φ パイプに取付可能な金具付
回転灯（黄色）	187 φ 35 W
	30～60 φ パイプに取付可能な金具付

【独立電源】

1日の必要電力：160Whをまかなうことのできるシステム
 $5W \times 24h + 40W \times 1h = 160Wh$
待ち受け23時間、警報発報1時間とした設計

ソーラーパネル容量：84W（1200 x 530 x 35 約8.5Kg）
効率の良い充電電圧制御可能なチャージコントローラを搭載

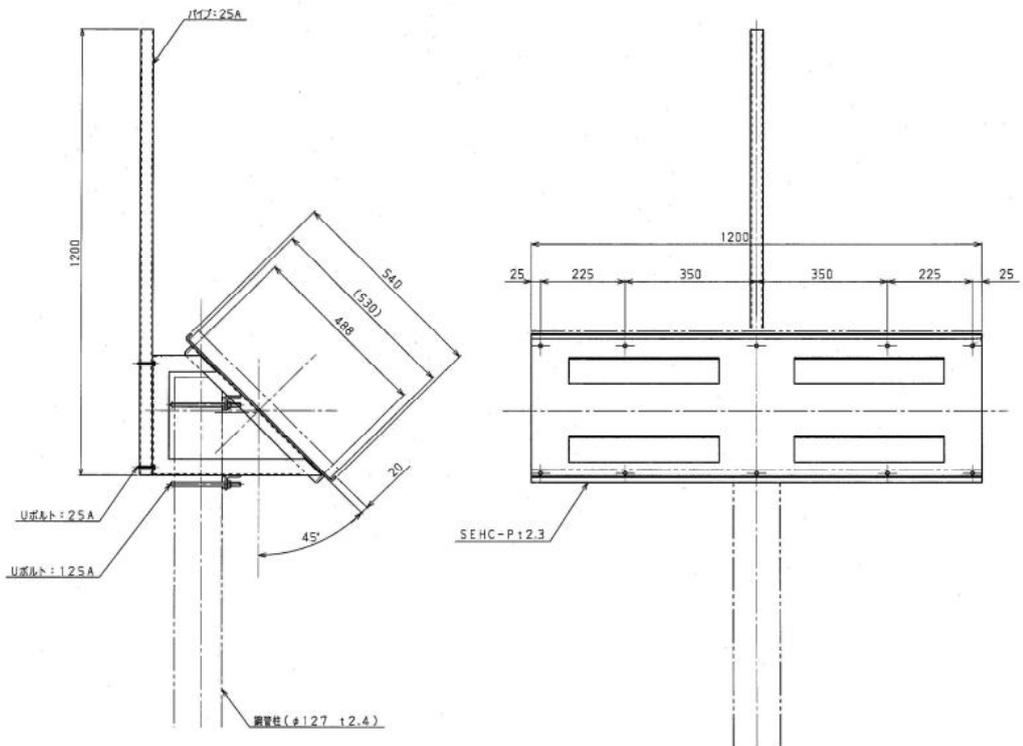
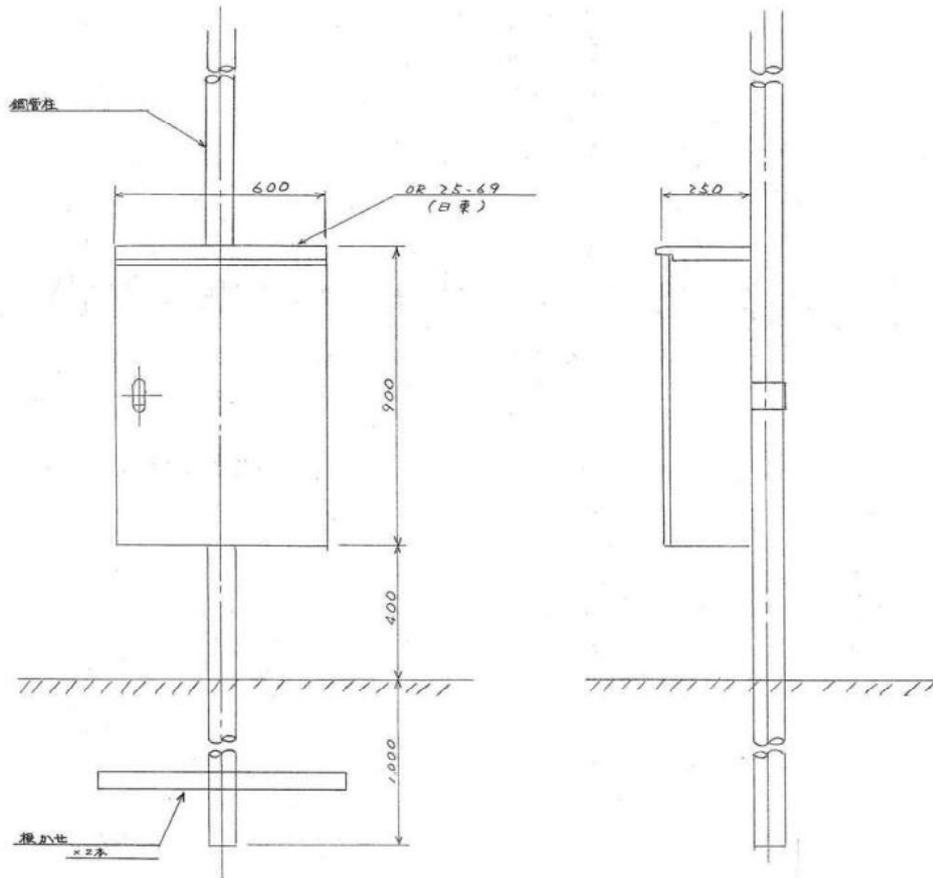
バッテリー容量：160Ah（12V）
10年メンテナンスフリーの完全密閉式（米軍規格品）を採用
不日照10日間に対応するための容量を確保（80Ah x 2）

専用ソーラーパネル架台
アンテナ・回転灯を取り付けるサブポールをセット
φ89、φ127支柱に対応
耐久性の高い焼き付け塗装に、金具類は全てSUSを採用

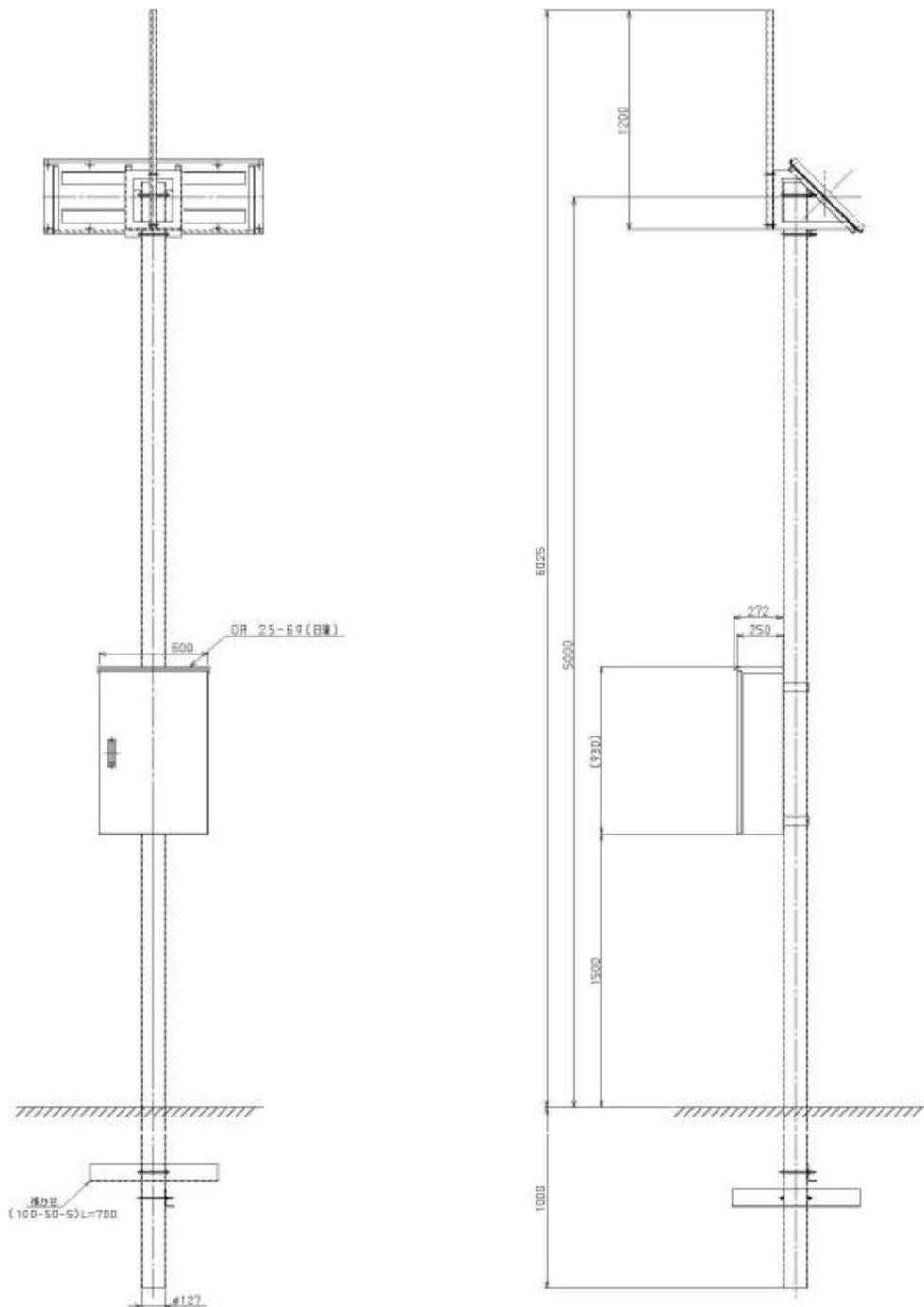
※支持支柱は、システムに含まれません。

積雪量など設置場所の状況判断により、設置方法を検討下さい。
金属キャビネット（OR25-69）を支柱に取り付ける金具は、支持支柱建柱の費用の中で見て下さい。（システムには含まれません）

【施工関連情報】 φ89柱：積雪の少ない盤の底～GL 3～400mm程度の地域用



φ127柱 盤の底～GL 1500mm 積雪が多い地域用
ソーラーパネル／架台は、φ89柱と同じ
地盤にあった適切な基礎工事が必要



施工についての詳細が必要な方は、別資料『施工についての補足』を確認下さい。